

2022 年 1 月 25 日
西日本旅客鉄道株式会社

ホームと反対側のドアが開いた事象について

2022 年 1 月 25 日、呉線吉名駅にて普通列車の運転士がホームと反対側のドアを誤って開いた事象が発生しました。ご利用のお客様には大変ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

1 月 25 日（火） 午前 5 時 57 分頃

2 場 所

呉線 吉名駅

3 列 車

下り普通列車 ワンマン 3 両編成 ご乗車のお客様 約 20 名
糸崎駅（午前 5 時 05 分）発 広駅（午前 6 時 46 分）着

4 概 況

当該列車が吉名駅に到着した際、運転士はドアを開けるためのスイッチの取り扱いを誤り、ホームと反対側のドアが一時的に開きました。これに気づいた運転士は、直ちにホームと反対側のドアを閉め、お客様の転落がないかを確認した後、ホーム側のドアを開け、お客様が乗車後、吉名駅を発車しました。

※お客様に転落やお怪我はありません。

5 原 因

運転士がホームを確認せずにドアの開閉スイッチを取り扱ったためです。

6 列車影響

ありません。